

事務事業名		紫外線照射装置整備事業				評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり				担当組織	担当部	水道局	担当課	工務課
	政策	2 住みやすい快適なまちづくり				担当係	建設係	担当課長名	大澤 信夫	
	施策	4 安全で安定した水の供給と生活排水の適正処理				新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 安全で安心な水の安定供給				実施計画事業・一般事業		実施計画事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名				
		水道事業								
	事業計画	期間限定複数年度	事業期間	20年度～32年度	根拠法令 条例等	水道施設の技術的基準を定める省令				
						市単独事業・国県補助事業		国県補助事業		
						任意的事業・義務的事業		義務的事業		
						実施方法		一部委託		
						事業分類		施設等整備事業		
						リーディングプロジェクト		該当なし		
						市長マニフェスト		該当なし		

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)									
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
佐野市の水道は、地下水を水源としていますが、一部の水源において、クリプトスポリジウム指標菌が検出されるようになってきており、より安全な給水を確保していくため、浄水場に紫外線(UV)照射装置を設置する。 平成20年度から平成32年度にかけて、菊川浄水場・大橋浄水場・多田浄水場・田沼浄水場・石塚浄水場・奈良淵浄水場に順次設置する。		大橋浄水場に、紫外線照射装置を設置するための処理棟建築工事。 工事内容は、建築工事 鉄筋コンクリート造 地上1階・地下1階、延べ床面積214m2 電気設備工事(照明器具外)、機械設備工事(換気扇外)、配管工事(導水管・排水管) (H26年6月～H27年3月)							
		活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
		紫外線照射装置設置数(累計)	カ所	1	1	1	2	3	
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)									
クリプトスポリジウム指標菌が検出された、地下水。		対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
		紫外線照射装置設置計画施設数	カ所	6	6	6	6	6	
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)									
目的		クリプトスポリジウム指標菌が検出された原水に、紫外線を照射することによりクリプトスポリジウムを不活化させる。	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
			紫外線照射をする計画全水量。(6浄水場の認可値水量)	m <sup>3</sup>	51,240	51,240	51,240	51,240	51,240
			UV照射水量(認可値)/計画UV照射量(認可値)	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)									
安全な水の供給。		上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
		紫外線照射装置設置(認可施設数を対象)(累計)	箇所	1	1	1	2	2	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	財源内訳	単位	25年度(実績)		26年度(実績)		27年度(目標)		28年度(目標)		29年度(目標)	
			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投入量	国庫支出金	千円			27,600		69,287		22,700			
	県支出金	千円										
	地方債	千円		12,700	67,000		155,200		101,900			
	その他	千円										
	一般財源	千円		16	14,070		149,915		27,800		16,400	
	事業費計(A)	千円		12,716	108,670		374,402		152,400		16,400	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			工事請負費	12,716	工事請負費	106,510	工事請負費	368,297	工事請負費	136,000	委託料	16,400
			委託料		委託料	2,160	委託料	6,105	委託料	16,400		
人件費	人		1	1		1		1		1		
のべ業務時間	時間		240	720		720		380		200		
人件費計(B)	千円		934	2,838		2,838		1,498		788		
トータルコスト(A)+(B)	千円		13,650	111,507		377,240		153,898		17,188		

事務事業名	紫外線照射装置整備事業	担当部	水道局	担当課	工務課	担当係	建設係
-------	-------------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成19年3月30日付け、厚生労働省より「水道施設の技術的基準を定める省令」の一部改正通知により、クリプトスポリジウム対策として、紫外線(UV)照射装置が認められた。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	変化なし。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	特になし。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？		
	結びついている	理由・改善案	この事業は、原水に紫外線を照射することにより、クリプトスポリジウムを不活化し、水道の利用者をクリプトスポリジウムの害から防ぐことであり、安全で安定した水の供給という施策に合致する。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？		
	市が行わなければならない	理由・改善案	水道法第6条2項に「水道事業は原則として市町村が経営する」とあり、このことから公共関与の妥当性がある。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？		
	妥当である	理由・改善案	厚生労働省通知「水道水中のクリプトスポリジウム等対策の実施について」(H16年3月30日健水発第0330005号)による、対策指針に従い事業を進めており、妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？		
	成果向上余地がない	理由・改善案	この事業は、安全な給水を行うためクリプトスポリジウムを不活化することが目的であり、成果向上の余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？		
	類似事務事業はない	類似事務事業名	
	* 類似事務事業があれば、名称を記入	理由・改善案	
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？		
	削減の余地はない	理由・改善案	継続事業であり、今の実施事業から増加することがあっても、削減する余地はない。また、最低限の担当者1名で行っており、人件費等も削減の余地はない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？		
	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案	財源は、国庫補助と水道料金であり、適正な受益者負担となっている。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)		
	水質の安全管理から、クリプトスポリジウムの指標菌が検出されたことのある水源からの原水に、紫外線照射を行える対策が整ったとき事業が終了となる。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)																							
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			